



広島大学



大学院統合生命科学研究科 第21回 細胞生物学研究室セミナー

2023年1月26日（木）16:30～17:30

理学部 E 棟 209 号室

佐久間 知佐子 博士

理化学研究所 生命機能科学研究センター
栄養応答研究チーム・研究員

蚊は血の味をどのように味わい満腹になるか？ - 病原体媒介蚊における味覚認識と飽血機構 -

病原体媒介節足動物である蚊はメスの成虫が産卵期に吸血を行います。宿主へと誘引された蚊は自ずと吸血を行うのではなく、血の味を感知し吟味することで吸血に至ります。では血の味の実体とは何なのでしょう？私たちは、宿主の血液中に、蚊の吸血を正に制御する味に加えて、負に制御する物質も存在すると仮説を立てました。その実体の同定、および蚊側の感知システムの解明を目指して研究を行っています。吸血を負に制御する味覚機構が明らかになった際には、蚊がどのように満腹となり吸血停止に至るかの理解も深められ、病原体媒介阻止への応用可能性があると考えています。本講演では、蚊の吸血を正負に制御する機構についての研究成果、さらには最近展開しているショウジョウバエを利用した研究についてご紹介、および議論できたらと思います。

*** 本セミナーは統合生命科学研究科プログラム共同セミナーの対象です。**

学部学生・大学院生・教員、参加自由です。

皆さまのご来場をお待ちしております。

連絡先：大学院統合生命科学研究科・生命医科学プログラム 細胞生物学研究室

千原崇裕（内線：7443） tchihara@hiroshima-u.ac.jp